

パイロイトの Tips

2016/11/20 作成：松本恵子

Hotel Goldner Hirsh とバス路線について（下図，ホテル外観）



- ・ホテル付属のイタリアンレストランは英語が通じ、英語メニューもある。価格は8～13ユーロ程度と普通の価格でパスタ、ピザなどがある。
- ・BGIへは、ホテルから徒歩約7分程度でバスセンター（ZOH）へ行き、304又は306のバスに乗る。これらは逆回り。各番号、だいたい20分おきに来るようだが、交互に来るのでどちらかに乗ればよい。結局5～10分おきくらいで来る。
- ・304は12分、306は15分程度でBGI最寄りのバス停につく（Menzaもしくはuniversitatで降りる）。（下図，306と304のバス停）



・チケットは、ZOHのキヨスク付近にある自販機で買う（ドイツ語）（購入時、クレジットカードを受け付けない機会もある）（下図の建物一階）。6.5ユーロの4回使えるチケットがおすすめ。バスに乗ったら機械でスタンプを押すが、2時間までならいくら乗り換えてもいいそうだ（伝えきき）。スタンプを押さないとまれに検札があった時に罰金60ユーロ取られるらしい。降りるときは手すりにある赤いボタンを押すようだが、大抵多くの学生が下りるのでそれと一緒に下りればよい。



・BGIからホテルへは、同じ番号の路線に乗ればよい。乗る停留所は道路を挟んでBGIの向かい側。平日は、各路線一時間に3本くらいあるが、最終が19時半～20時ころまで。ただし、304と306が逆回りの関係で、BGI側車線の同じ名前の停留所にも止まり、そちらでも306(?)のZOH行で帰れる模様（ただし、そこで304(?逆かも)に乗ろうとしたとき、断られたこともある。そちら側の304はZOHに行かず、すぐ終点になるためと思われる。）

・ZOHのロータリーの角にNORMAというスーパーがあり、食糧が買える。月～土は8～20時まで、日曜は休み。クレジットカードが使える。

・バイロイト駅内の店（パン、コーヒー、ちょっとしたお菓子とか）は日曜も夜20時までやっていた。

・ドライヤー、シャンプー、石鹸あり。WiFiあり（たまに利用者が多いと接続が切れる）

・徒歩5分程度のところにコインランドリーがある。一回5ユーロ。土曜日はやっけていて日曜はやっていない。

BGI について（下図， BGI 建物正面）



- ・招待者のセミナーがあると，その後2階フロアにて立ちながらビールのある懇親会が開かれることがある．一時間～一時間半くらい続く
- ・BGI の一階にコーヒーやカフェオレの自販機があり，Menza で使うカードでのみ払える．0.75 ユーロと格安
- ・飲み物（水，果物ジュース，コーラ等）は二階の女子トイレの隣の部屋の給湯室に大量に置いてあり，1ユーロ以下の値段で買える．コインを缶に入れる．場所や買い方は，BGI の人から聞く．
- ・インターネットへの接続は，技術者の人に頼めばしてくれるそうだ．それとは別に eduroam が無線で拾えて使える．

その他

- ・飲み水買う時， mit Kohlensäure versetzt は炭酸入りという意味
- ・メンザ（大学の食堂）では，プリペイドカードで会計をする．4 ユーロのデポジットで，メンザのカード用の機械で手に入れる．カードは返却機能のある機械に戻せば回収され，4 ユーロも戻る．
- ・メンザでは外部の大学でも学生であれば，レジの人に student と言えば学生価格にしてもらえる．メインディッシュとサラダ，ジュースで3ユーロくらい．
- ・メンザ2階のサンドウィッチを売っているコーナーでは合計2ユーロくらい．
- ・一日何ユーロいるかは，主に何を食べるかと交通費がかかるかによるが，メンザを利用していれば10ユーロも使わないこともある．
- ・学生との待ち合わせ場所に，マキシミアンストリートの dinosaur 前がよく使われる．大きな恐竜の像があるので覚えておくとよい．